

2019春季生活闘争

J R 連 合 F A X ニ ュ ー ス No. 50

2019年 3月12日

日本鉄道労働組合連合会

J R 北 労 組 第 1 回 団 体 交 渉

社員の士気向上がJ R 北海道の再生には不可欠

J R 北 労 組 は 2 月 2 0 日、同 1 2 日 に 会 社 へ 提 出 し た 「 2 0 1 9 年 度 賃 金 引 き 上 げ 等、労働条件の改善に関する申し入れ」の第1回団体交渉を行い、要求に対する趣旨説明を行った。

交渉でJ R 北 労 組 は、J R 北 海 道 単 体 の 第 2 四 半 期 決 算 に お け る 純 損 失 が、北海道胆振東部地震等の影響で前年比31億円以上悪化したことなど、経営の厳しさが増していることに理解を示したうえで、J R 北 海 道 の 再 生 に む け て は、路線存廃等をはじめとした経営課題について、利用者や国、沿線自治体に理解を得るための不断努力は勿論のこと、利用者と直に接する社員の士気を高めることも必要であると主張した。

そのうえで、厳しい経営環境においても、安全の確保に尽力している社員の労苦に応えるとともに、安全最優先の企業風土を職場から構築するため、3,000円のベースアップ実施をはじめとした労働条件の改善を強く求めた。

J R 北 労 組 は、厳しい経営環境の中、職場で奮闘する組合員の労苦に報いるため、団体交渉を強化することとしている。